

教師の学び支援塾事業 提案型研修講座実施要領

1 趣旨

教員小グループが提案する研修（提案型研修）に、学校教育における指導上のノウハウを有する優れた退職教員や大学教授、授業力向上アドバイザー等を研修支援者として派遣し、教員小グループ研修を活性化するとともに、自主的研修グループを育成する。

2 内容

(1) 研修企画の募集と実施

ア 提案型研修企画の募集対象

- ・本県公立学校の教員等からなる教員小グループとする。

イ 提案型研修受講対象

- ・本県公立学校及び国私立学校の教員等とする。

(2) 研修支援者の派遣

ア 県教育委員会指導主事等による支援

- ・県教育委員会指導主事等が研修の運営について支援する。

イ 退職教員・大学教授等による支援

- ・教員小グループの要請に応じて、退職教員や大学教授、授業力向上アドバイザー等（企業経営者等を含む）を教員小グループ研修に派遣し、実践的な指導・助言を行う。
- ・教員小グループからの要請の状況によっては、研修支援者の派遣回数等について要請にそえない場合がある。

(3) 研修支援者への報償費等の支援

ア 報償費・・・退職教員	1回	3,000円
大学教授等	1回	10,000円

イ 旅 費・・・退職教員、大学教授等に実費を支払う。

(4) 研修成果の普及

教材や授業実践記録など、研修成果の公開を希望する教員小グループに対しては、富山県総合教育センターのWebページの使用を許可する。

3 実施手続き

- ① 研修企画・内容の提案を希望する本県公立学校の教員小グループの代表者は、あらかじめ所属長の承諾を得た上で、研修講座企画書（様式1）を第1回研修予定日の1ヶ月前までに県教育委員会に提出する。
- ② 県教育委員会は研修講座企画書の内容を審査の上、採否を決定し、その結果を代表者の所属長に通知する。
- ③ 県教育委員会は、採択した研修講座を支援する指導主事・研究主事等を選定する。
- ④ 県教育委員会は、研修企画が採択された教員小グループの代表者と協議し、研修内容や研修方法等を決定する。
- ⑤ 県教育委員会は、採択した研修講座の概要を各学校に公表し、研修受講者を募集する。
- ⑥ 受講を希望する教員は、受講申込書（様式2）を教育みらい室県立高校課事務担当へ直接提出する。
- ⑦ 県教育委員会は、前項の受講を決定したときは、関係教育事務所、関係市町村教育委員会及び所属校長に通知する。（県立学校については所属校長に通知する。）

※ 県教育委員会へ提出する際は、教育みらい室長宛とする。

なお、市町村立学校は、市町村教育委員会、教育事務所を経由して提出する。

4 留意事項

- ・研修内容等については、教育課題をテーマとし、日常の教育活動に密接に関係のある内容であること。
- ・研修講座の実施日は休日（土曜、日曜、祝祭日）、平日の夜間等、勤務時間外とする。
- ・研修への参加は自主的なものであり、参加者へ旅費等の支給は行わない。
- ・採択されたグループの代表者は、最終回の研修終了後 2 週間以内に、所属校長の承諾を得た上で、実施報告書（様式 3）を県教育委員会に提出する。
- ・研修成果の公開を希望するグループは、研修成果、研究成果をデジタルデータで県教育委員会に提出する。

(様式1) A4判

令和 年 月 日

富山県教育委員会教育みらい室長
〇〇教育事務所長 殿
〇〇市町村教育委員会教育長

学校名
校長名

教師の学び支援塾事業 提案型研修講座 研修企画書

代表者氏名 所属校 (電話番号)	
研修テーマ	
研修の目的	
研修計画 ・日時 ・場所 ・研修内容 ・希望する講師 又は指導助言者 ・受講予定人数 など	※研修が2回以上にわたる場合は、それぞれについて記入してください。

※ 電子データ（Word）で提出する。

※ 市町村立学校は市町村教育委員会に、市町村教育委員会は教育事務所に、教育事務所は教育みらい室小中学校課事務担当に提出する。

※ 県立学校は、教育みらい室県立高校課事務担当に提出する。

(様式2) A4判

令和 年 月 日

教育みらい室県立高校課 行

FAX 076-444-4437

教師の学び支援塾事業 提案型研修講座 受講申込書

研修講座番号	
研修講座名	
日 時	☐ 全部を受講する。 ☐ 一部のみ受講する。(希望する期日を記入してください) 月 日、月 日、月 日

所属校	(電話番号)
職・氏名	

※ 全校種とも、電子データ (Word) で教育みらい室県立高校課事務担当に提出する。

(様式3) A4判

令和 年 月 日

富山県教育委員会教育みらい室長

〇〇教育事務所長 殿

〇〇市町村教育委員会教育長

学校名

校長名

教師の学び支援塾事業 提案型研修講座 実施報告書

代表者・所属	
研修テーマ	
研修の目的	
実施状況 ・日時 ・場所 ・研修内容 ・講師又は 指導助言者 ・参加人数 ・研修成果 など	

※ 電子データ（Word）で提出する。

※ 市町村立学校は市町村教育委員会に、市町村教育委員会は教育事務所に、教育事務所は教育みらい室小中学校課事務担当に提出する。

※ 県立学校は、教育みらい室県立高校課事務担当に提出する。

教師の学び支援塾事業 ～提案型研修講座～

教育みらい室

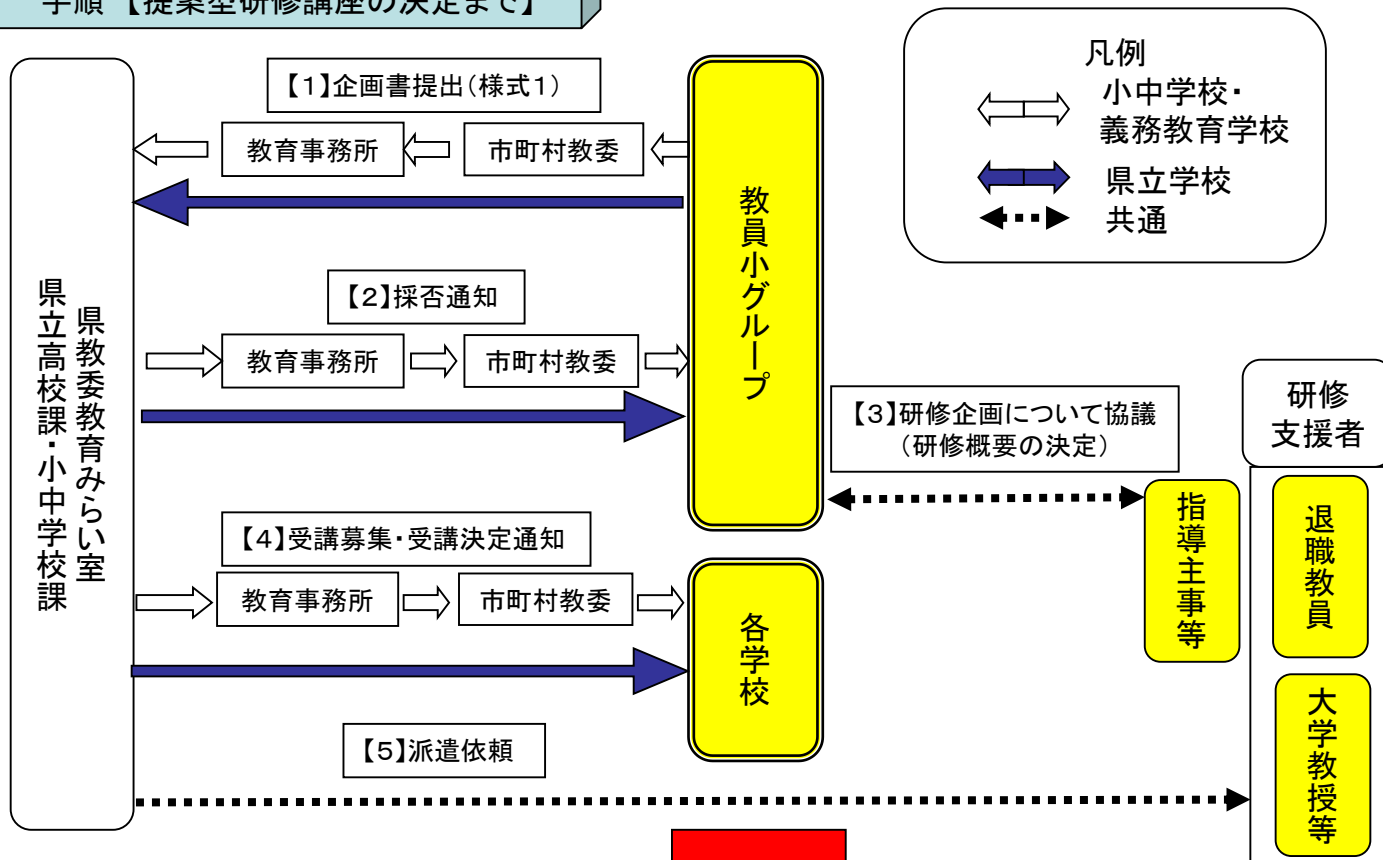
趣旨

学校教育における指導上のノウハウを有する優れた退職教員や富山大学教授等を研修支援者として、教員小グループが提案する研修に派遣し、教員小グループ研修を活性化するとともに、自主的研修グループを育成する。

内容

- 教員小グループが提案する研修の実施
- 県教育委員会指導主事等による研修の運営支援
- 研修支援者(退職教員・富山大学教授等)の報償費・旅費の支給

手順【提案型研修講座の決定まで】



手順【提案型研修講座実施から】

